

製品安全データシート

整理番号 FMPD-001

改定2011年10月24日

1. 製造者情報

会 社	株式会社クラレ
住 所	〒530-8611 大阪市北区角田町8-1 梅田阪急ビルオフィスタワー
担 当 部 門	繊維資材事業部 生産管理部
電 話 番 号	06-7635-1215
ファックス番号	06-7635-1223

2. 製品名 ポリエーテルイミド繊維

3. 物質の特定

単一製品・混合物の区別 : 単一製品

化学名 : 4, 4-イソプロピリデンビス (p-フェニレンオキシ) ジフタル酸二無水物とm-フェニレンジアミンとの重縮合物

成分及び含有量 : 100wt%

化学式または構造式 : $(C_{37}H_{24}O_6N_2)_n$

官報公示No. 化審法 : ポリエーテルイミド 7-2164

安衛法 : 該当せず

CAS No : 61128-26-9

国連分類 : 該当せず

国連番号 : 該当せず

4. 危険有害性の分類

分類の名称	: 該当せず
危険性	: 該当せず
有害性	: 該当せず
環境影響	: 該当せず

5. 応急処置

目に入った場合 : 清浄な水でよく洗い (コンタクトレンズをしている場合ははずして)、異物感があれば、眼科医師

の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 : 溶融物の場合は、直ちに清浄な水で冷やし、火傷等異常があれば医師の診断を受ける。

吸入した場合 : 成分は危険となりにくいが、異常がある場合は医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 直ちに吐かせる。もし大量に飲み込んだら医師の診断を受ける。

6. 火災時の措置

消火方法 : 一般の火災と同じ消火方法を用いることができる。

消火剤 : 注水、水噴霧等、冷却効果の観点から水の使用が望ましい。一般的に樹脂が燃焼したときは、炭酸ガスやドライケミカルだけの消火ではわずかな火が残り、消火不完全となる可能性がある。

7. 漏出時の処置

床等に落ちた場合、滑って転倒する恐れがあるので回収する。流出すると環境汚染の恐れがあるので、漏出分はすべて回収する。

8. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い : 加工時は、発生するガス（検出限界程度のオルトジクロロベンゼン、フェノールを含んでいる可能性がある）を吸引しないようにすると共に、溶融高温の樹脂に触れないようにする。

: ボビン状物は重量物の為、落下に注意すること。

: 静電気を帯びることがあるので注意すること。

保管 : 湿気を避け直射日光の当たらない屋内倉庫に室内で保管する。

: 重量物の為、荷崩れ防止、又、発火源から遠ざけて保管する等、一般的な注意が必要。

9. 暴露防止措置

管理濃度（労働省規準） : 該当せず

10. 許容濃度

日本産業衛生学会 : 該当せず

ACGIH : 該当せず

- 設備対策 : 高温での二次加工の際は局所排気設備の設置が望ましい。
- 保護具 呼吸用保護具 : 高温での二次加工の際は着用が望ましい。
- 保護眼鏡 : 該当せず
- 保護手 : 該当せず
- 保護衣 : 該当せず

1 1. 物理／化学的性質

- 外観等 : 繊維
- 融点 : 明確な融点は示さない。
- ガラス転移点 : 215～220℃
- 比重 : 1.27 (15℃) (ポリエーテルイミド樹脂)
- 熱分解性 : 熱分解開始温度 450℃以上 (空气中)

1 2. 危険性情報 (安定性・反応性)

- 引火点 : データ無し
- 発火点 : 500℃以上
- 爆発限界 : 上限 データ無し 下限 データ無し
- 可燃性 : 酸素指数 26 以上の不燃性、難燃性
- 発火性 (自然発火性) : なし
- 酸化性 : なし
- 自己反応性・揮発性 : なし
- 粉塵爆発性 : データなし
- 安定性・反応性 : 常温、常圧下で安定である。

1 3. 有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

- 皮膚腐食性 : なし
- 刺激性 (皮膚、目) : なし。但し、加熱、乾燥、熔融時に発生するガスは、皮膚、目を刺激することがある。
- 感作性 : 知見なし
- 急性毒性 : なし
- 亜急性毒性 : 知見なし
- 慢性毒性 : 知見なし
- がん原性 : 知見なし
- 変異原性 : 示さない
- 生殖毒性 : 知見なし
- 催奇形性 : 知見なし

1 4. 環境影響情報

分解性 : なし
蓄積性 : 非常に少ない
魚毒性 : 知見なし

15. 廃棄上の注意

埋め立てる際は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って公共の産廃業者もしくは地方公共団体に囑託する。繊維状として廃棄する場合は一般塵芥と同様に焼却し、大気汚染防止法等の諸法令に適合した処理を施して焼却する。

16. 輸送上の注意

重量物の場合は、荷崩れ防止に注意する。梱包袋・箱が破れないように、水濡れ及び乱暴な取り扱いを避ける。

17. 適用法令

労働安全衛生法	: 危険物	: 該当せず
	: 有機溶剤	: 該当せず
	: 特定化学物質	: 該当せず
	: 変異原性物質	: 該当せず
消防法	: 危険物	: 該当せず
	: 指定可燃物	: 該当せず
毒物及び劇物取締法	: 毒物	: 該当せず
	: 劇物	: 該当せず
船舶安全法	: 該当せず	
化学物質管理促進法	: 指定物質	: 該当せず

18. その他

記載内容の取り扱い

- ・ 製品安全データシートは、化学製品の取り扱いに際して、安全を確保するための参考情報として、一般的な取り扱いを前提に作成したものです。
 - ・ このMSDSは新しい情報に基づいて改訂されることがあります。
 - ・ 記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、含有量、物理的性質、危険、有害情報に関しては、いかなる保証をするものではありません。
 - ・ 注意事項は通常の取り扱いを対象としたものなので、特殊な取り扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策を実施した上でご使用下さい。
-